

==

◀ 目次 ▶

- 
- | 1. 巻頭言 会長 川幡徳高
  - | 2. 2018年大会のセッション提案募集について【9月1日スタート】
  - | 3. 代議員選挙 立候補・推薦受付開始のお知らせ
  - | 4. 2017年大会参加IDをお持ちの方へのお知らせ
  - | 5. 日本学術協力財団賛助会員への加入のお知らせ
  - | 6. PEPS からののお知らせ
    - ・APC の免除や割引を受けるために
    - ・PEPS の最新情報
  - | 7. 新着情報
    - ・イベント(学術研究集会・シンポジウム・一般公開等)
    - ・募集
    - ・公募/求人
    - ・その他
- 
- | [AD] 【Nature Astronomy】
- | 2017年7月号 「若い星から飛び出した回転する弾丸」
- 

==

□

└─ ■ 1. 巻頭言

公益社団法人日本地球惑星科学連合 会長 川幡徳高

梅雨が明けて、真夏となりました。熱中症などにも十分注意を払いつつ、夏のフィールド研究をしていただければと思います。今年も7月に各地で豪雨災害がありました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

近年、研究調査でアジアの大河を訪れましたが、そこで見た洪水は、日本とは大いに異なっていたので、ここでご紹介したいと思います。アジアモンスーンの影響が顕著な国々では、雨期と乾期で気象が全く異なります。雨期最盛期にはほぼ毎日雨が降ります。ガンジス、ブラマプトラ、メコン、長江

などの巨大河川の源は何千 km も離れたヒマラヤ山脈にあります。上流は急流ですが、下流域では非常に平らで、約百 km 流れても、十数 m しか勾配がないので、水は何十日間もかけてゆっくりと流れてきます。これに対し、日本の河川は、富山県の常願寺川（3000m 級の立山より河口まで数十 km しかない世界屈指の急勾配河川）で代表されるようにとても急流です。山間部に豪雨が降ると、一気に濁流が流れ下り、被害をもたらします。

アジアの大河では、水位は1日あたり数 cm 程度というスピードで上昇し、集水域が広いので、雨期最盛期には乾期と比べて数 m～十数 m も高くまで増水します。そこで、田んぼや村々の細い道などは水没し、巨大な池のような景観となります。土を盛り上げた上に建設された幹線道路や家は通常水没しませんが、何十年に一度の大洪水の時には、何日間か、屋根の上で暮らす村の人もいるそうです。

このような話をすると、人々はさぞかし雨期を嫌っていると思われるかもしれませんが、そうではありません。乾季には飲料水などの確保に支障をきたすことがあります。雨期には雨水が十分にあり、河川と繋がった広大な池には魚も泳いでいるので、家の前で魚釣りができます。道路に散らばっていたゴミも全て流されて綺麗になります。懸濁した水により、1年間に3回も米の収穫があるほど栄養が供給され、施肥をする必要はありません。実際、バングラディッシュは九州の4倍ほどの面積に1億6千万人以上が住んでいます。年により多少変動はありますが、コメはほぼ自給できているそうです。アジアモンスーンによる洪水は、米を通じて多くの人口を支えているのです。

アジアの地域の人は国民の平均年齢が若く、生産年齢人口の全人口に占める割合が大きなのが特徴です。経済的な生産活動ではこの年齢層が重要で、生産年齢人口が多いと経済発展などに有利に働くので、「人口ボーナス」と呼ばれています。日本も1970年頃に極大を迎え、これは当時の経済発展の大きな要因となりました。日本は「2020年東京オリンピック」の後、全人口、生産年齢人口がともに急速に減少していきませんが、インドなどは2050年を超えても経済発展が継続すると予想されています。アジアの国々は経済発展に伴い、教育、研究環境も改善され、科学的な貢献も大きくなると期待されます。JpGUは、アジアの研究者とのジョイントセッションなどを通じて、アジア地域の科学の発展にも寄与したいと願い、現在その方法などを検討しています。

└■ 2. 2018年大会のセッション提案募集について【9月1日スタート】

2018年大会のセッション提案が9月1日より始まります。幅広い分野からのご提案をお待ちしておりますので、ぜひご検討ください。

★2018年大会へ向けた日程（予定であり変更になる場合もあります）

大会サイトオープン 2017年9月1日(金)  
セッション提案 2017年9月1日(金)～10月12日(木)  
開催セッション公開 2017年12月1日(金)  
投稿受付 2018年1月10日(水)～2月19日(月)

★2018年大会（Japan Geoscience Union Meeting 2018）

2018年5月20日(日)～24日(木) 5日間 千葉県幕張メッセ

\*\*\*\*\*

■2018年大会ティザーサイト公開中■

[http://www.jpгу.org/meeting\\_e2018/](http://www.jpгу.org/meeting_e2018/)

\*\*\*\*\*

┌

└■ 3. 代議員選挙 立候補・推薦受付開始のお知らせ

8月10日(木)9:00より、代議員選挙候補者の立候補・推薦受付を開始いたしました。前回の選挙に比べて大幅に定数が増えていますので、より多くの立候補・推薦をお願いいたします。

・スケジュール

立候補・推薦受付 8月10日(木)9:00～9月11日(月)17:00

投票受付期間 10月2日(月)9:00～11月1日(水)17:00

開票結果公開 11月6日(月)

・立候補・推薦申請方法

候補者受付期間中に会員サイト(<https://www.member-jpгу.org/jpгу/ja/>)へご自身のIDとパスワードでログインし、左側の「代議員選挙」ボタンから必

要事項を入力の上、受付締切（9月11日(月)17:00）までに送信して下さい。

詳細は下記選挙公示をご確認ください。

<http://www.jpgu.org/2017election/2017daigiin-koji.html>

公益社団法人日本地球惑星科学連合 選挙管理委員会

□

↳■ 4. 2017年大会参加IDをお持ちの方へのお知らせ

2017年大会参加IDとは17から始まる6桁のIDであり、2017年大会に参加するためのIDでした。2017年大会終了に伴い、8月31日をもって2017年大会参加IDは無効となります。2018年大会に参加される場合には、改めて新規の会員登録を行ってください。

□

↳■ 5. 日本学術協力財団賛助会員への加入のお知らせ

日本地球惑星科学連合は、平成29年度より日本学術協力財団の賛助会員に加入することを決定しました。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/endowment.html>

□

↳■ 6. PEPS からのお知らせ

(1) APC の免除や割引を受けるために

Review 論文, Data paper, 招待論文, 連合大会のコンビナー推薦を受けた論文などに適用される APC (論文掲載料金) の全額免除, または責任著者が JpGU 会員の論文に適用される JpGU 会員割引を受けるには, ご投稿の際に,

「SpringerOpen membership account number」と呼ばれる専用の割引コード

の入力が必要です。

こうした論文をご投稿予定の方は、必ず事前に **SpringerOpen membership account number** を PEPS 事務局 ([peps\\_edit@jpgu.org](mailto:peps_edit@jpgu.org)) にお問い合わせください。

**SpringerOpen membership account number** を入力せずに投稿された場合、APC の免除や割引を受けることができなくなりますのでご注意ください。

## (2) PEPS の最新情報

新規出版論文のご紹介など、PEPS の最新情報は、下記にて画像付きでご覧いただけます。

<http://peps-jpgu.bmeurl.co/723C94E>

┌

└■ 7. 新着情報

### (1) イベント (学術研究集会・シンポジウム・一般公開等)

#### 八重山高原星物語 2017

日時：2017年8月12日(土)

場所：鹿児島県薩摩川内市入来町 八重山高原

主催：八重山高原星物語実行委員会

内容：八重山高原星物語は今年で16回目を迎える、地域と大学が一体になったイベントで、実験ブースやペットボトルロケットづくり、星空観測会で宇宙、自然科学を親子で楽しめます。また、地域の特産品販売やおいしい食事コーナーもあります。

<http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/~yaeyama/2017/index.html>

#### 南の島の星まつり

日時：2017年8月12日(土)～20日(日)

場所：沖縄県石垣市

主催：南の島の星まつり実行委員会運営事務局

内容：「ライトダウン星空観望会&夕涼みライブ」「星まつり記念講演会」

「VERA 観測局特別公開」「4D2U 体験シアター」「天体観望会」「プラネタリウム」

<https://star-festival.amebaownd.com/>

2017 年夏休み！JAMSTEC 個人見学ツアー

日時：2017 年 8 月 16 日(水), 24 日(木), 30 日(水) ※30 日のみ 18 歳以上限定

場所：JAMSTEC 横須賀本部

主催：国立研究開発法人海洋研究開発機構

内容：施設内を巡り、海洋の研究に使われる機材や研究施設の見学・実験などを行います。

<http://www.jamstec.go.jp/j/pr/visit/summer.html>

JAXA 相模原キャンパス 特別公開 2017

日時：2017 年 8 月 25 日(金)～26 日(土)

場所：JAXA 相模原キャンパス／相模原市立博物館／東京国立近代美術館フィルムセンター 相模原分館／相模原市立共和小学校

主催：JAXA 宇宙科学研究所

内容：通常の見学では見ることができない施設の公開や、最新の研究内容をわかりやすく紹介します。衛星やロケットの模型展示、工作・実験など子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

<http://www.isas.jaxa.jp/outreach/events/000925.html>

The Good Hope IAPSO-IAMAS-IAGA Assembly in Cape Town

日時：2017 年 8 月 27 日(日)～9 月 1 日(金)

場所：The Cape Town International Convention Centre

主催：IAPSO-IAMAS-IAGA

内容：The Local Organising Committee is thrilled to welcome you to the 2017 Joint IAPSO-IAMAS-IAGA Assembly in Cape Town, South Africa.

The Joint Assembly, endorsed by the University of Cape Town and the South African Department of Science and Technology, will take place from 27 August to 1 September 2017 at the Cape Town International Convention Centre (CTICC).

<http://www.iapso-iamas-iaga2017.com/index.php>

第 8 回国際 DOAS(差分吸収分光法) ワークショップ

日時：2017 年 9 月 4 日(月)～9 月 6 日(水)

場所：横浜市開港記念会館

主催：海洋研究開発機構，千葉大学，福岡大学，名古屋大学

内容：大気化学計測や火山ガス計測，衛星観測などで広く使われている差分吸収分光(DOAS)法の最近の進展とその周辺について，方法論や装置の開発から，大気計測，衛星観測，放射伝達モデルによるリトリーバルやアルゴリズムの改良，化学輸送モデルでのデータ利用，データ同化などまで，幅広くトピックスとして議論するワークショップ。

<http://ebcrpa.jamstec.go.jp/doasws2017/>

日本地形学連合 (JGU) 夏の学校 2017 「科学的和文作文法勉強会」

日時：2017年9月9日(土)～9月10日(日)

場所：東大柏キャンパス 空間情報科学研究センター総合研究棟4階407室

主催：日本地形学連合

内容：科学論文や授業のレポート，会社での報告書作成など，「科学的和文作文法入門」(倉茂，2011；サンライズ出版)を教材に，作文法の基本を徹底的に学びます。

<http://oguchaylab.csis.u-tokyo.ac.jp/jgusum2017/>

女子大学院生・ポスドクと産総研女性研究者との懇談会 in 名古屋

日時：2017年9月25日(月)

場所：産業技術総合研究所 中部センター OSL棟 連携会議場

主催：産業技術総合研究所 ダイバーシティ推進室

内容：職場紹介及び少人数に分かれての女性研究者等との懇談会を開催します。「夢」をカタチに！「好き」を「仕事」に，をテーマに語りに来ませんか？ 関心をお持ちの方は是非ご参加下さい。

[https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/170925\\_div\\_event.html](https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/170925_div_event.html)

筑波宇宙センター特別公開

日時：2017年9月30日(土)

場所：筑波宇宙センター

主催：筑波宇宙センター

内容：宇宙飛行士講演，JAXA 職員講演，水ロケット打ち上げ，「きぼう」日本実験棟運用管制官模擬体験，フィルムケースミニロケット打ち上げ体験，ミニソーラーカー月面レース，開発現場見学，パラボラアンテナ不思議体験，宇宙実験ショー，宇宙飛行士船外活動3D映像，赤外線カメラで記念撮影，衛星降水データVR体験，巨大地球儀型スクリーンで見る衛星画像，手話案内ツアー など。

<http://fanfun.jaxa.jp/event/detail/10174.html>

AOGS-EGU Joint Conference: New Dimensions for Natural Hazards in Asia

日時：2018年2月4日(日)～8日(木)

場所：Taal Vista Hotel in Tagaytay, Philippines

主催：AOGU, EGU

締切：2017年8月31日 (abstract submission deadline)

内容：This conference discusses current advances in knowledge and new perspectives relevant to natural hazard in the Asian region. We invite contributions covering the complete spectrum of natural hazards, from the practical to the theoretical, from geo-scientists, geo-engineers, and hazard practitioners (with encouragement to social scientists and policy actors also to contribute).

<http://www.nathazards.org>

## (2) 募集

公益財団法人 藤原ナチュラルヒストリー振興財団

学術研究助成応募 第26回(平成29年度)(締切2017/09/01)

[http://fujiwara-nh.or.jp/archives/2017/0630\\_144500.php](http://fujiwara-nh.or.jp/archives/2017/0630_144500.php)

一般社団法人天文宇宙教育振興協会

第7回天文宇宙検定 (締切2017/9/14 試験日2017/10/22)

<http://www.astro-test.org/>

平成29年度(第49回)東レ理科教育賞(締切2017/09/30)

[http://www.toray-sf.or.jp/information/science\\_edu.html](http://www.toray-sf.or.jp/information/science_edu.html)

一般財団法人 日本宇宙フォーラム 宇宙利用事業部

平成29年度「きぼう」利用フィジビリティスタディテーマ募集 (締切2017/9/30)

[http://iss.jaxa.jp/kiboexp/participation/application/2017\\_kibo-utilization-theme.html](http://iss.jaxa.jp/kiboexp/participation/application/2017_kibo-utilization-theme.html)

平成29年度(第58回)東レ科学技術研究助成推薦(締切2017/10/10)

<http://www.toray-sf.or.jp/information/grant.html>



平成 29 年度(第 58 回)東レ科学技術賞推薦(締切 2017/10/10)

[http://www.toray-sf.or.jp/information/science\\_tech.html](http://www.toray-sf.or.jp/information/science_tech.html)

### (3) 公募/求人

気象庁 係長級(技術) (気象庁経験者採用試験) (締切 2017/8/17)

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/recruit/info/keikensya.html>

農林水産省(人事院) 係長級 (国家公務員技術系経験者採用) (締切 2017/08/17)

<http://www.maff.go.jp/j/joinus/recruit/keiken/1gi.html>

弘前大学大学院理工学研究科(地球環境防災学科併任) 教授(締切 2017/08/18)

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/wordpress2014/wp-content/uploads/2017/03/73.pdf>

国立研究開発法人海洋研究開発機構 アプリケーションラボ  
気候変動予測応用グループ

ポストドクトラル研究員(締切 2017/08/28)

<http://www.jamstec.go.jp/recruit/details/apl20170828.html>

徳島大学大学院 教授(締切 2017/08/31)

[http://www.tokushima-u.ac.jp/\\_files/00315272/290831kobo.pdf](http://www.tokushima-u.ac.jp/_files/00315272/290831kobo.pdf)

東海大学海洋学部海洋地球科学科 特任准教授, または特任講師(締切 2017/09/15)

[https://www.tokai.ac.jp/employment/university/pdf/170803\\_2.pdf](https://www.tokai.ac.jp/employment/university/pdf/170803_2.pdf)

国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究員もしくは技術研究員(締切 2017/09/20)

<http://www.jamstec.go.jp/recruit/details/iccp20170920.html>

弘前大学 地域イノベーション学系戦略的融合領域(北日本新エネルギー研究所)  
教授(締切 2017/09/22)

<http://njrise.cc.hirosaki-u.ac.jp/archives/5029>

弘前大学大学院理工学研究科(地球環境防災学科併任) 准教授(締切 2017/09/29)

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/wordpress2014/wp-content/uploads/2017/03/84.pdf>

京都大学理学研究科地球惑星科学専攻 准教授(締切 2017/09/29)

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/acceptance/other/koubo/rigaku/2017/170929\\_1356.html/at\\_view/file](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/acceptance/other/koubo/rigaku/2017/170929_1356.html/at_view/file)

福岡大学理学部 教授または准教授(締切 2017/09/30)

<http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/earth/koubo.html>

京都大学 防災研究所 准教授(締切 2017/10/08)

<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/news/9483/>

東京工業大学 地球生命研究所 Earth-Life Science Institute (ELSI)

主任研究者 (教授または准教授) (締切 2017/10/31)

[http://www.elsi.jp/ja/about/recruitment/public-offering-positions/2017/07/20170719\\_recruit.html](http://www.elsi.jp/ja/about/recruitment/public-offering-positions/2017/07/20170719_recruit.html)

#### (4) その他

全国大学院生協議会

「大学院生の研究・生活の実態に関するアンケート調査」(締切 2017/09/15)

【アンケート回答フォーム URL】 <https://goo.gl/forms/cCEk8dUHzoMutbiH2>

国際海洋研究計画 GEOTRACES

国際海洋研究計画 GEOTRACES は、厳格なデータポリシー(試料やデータの共有データ公表時期など) の元で、現在 35 ヶ国が参画して全球スケールで海洋に溶存している各種化学物質濃度の鉛直分布観測を推進しています。日本はこれまで太平洋(縁辺海を含め)で5セクション、インド洋で1セクションの計6本のライン観測で貢献してきました。今般、GEOTRACES IDP2017 (intermediate-data-product-2017) のデータが以下のサイトから公開されます。是非、ダウンロードしてご研究にお役立てください。

[http://www.geotraces.org/index.php?option=com\\_acymailing&ctrl=archive&task=view&mailid=798&key=Z2xwr3Q6&subid=55-eacbfe5c4e32447577f9202a2cd109bd&tmpl=component](http://www.geotraces.org/index.php?option=com_acymailing&ctrl=archive&task=view&mailid=798&key=Z2xwr3Q6&subid=55-eacbfe5c4e32447577f9202a2cd109bd&tmpl=component)

-----  
[AD]

Nature Astronomy 2017年7月号 「若い星から飛び出した回転する弾丸」

★-----★

原始星/円盤系のもっとも内側の領域から放出される、細く高速のジェット  
の観測から、ジェット内部で回転する物質の塊の存在が明らかになっている。  
推定されるこの回転から、ジェットが円盤から角運動量を取り除き、これに  
よって円盤の物質が中心の原始星に降着できることが示唆される。

■ 最新号(日本からの論文 2本を掲載!) ⇒ <http://go.nature.com/2tcKXc8> ■ Nature  
Astronomy 論文概要 (日本語訳) <http://nature.asia/natastron>

-----  
□

└■ 地球惑星科学関係者の皆さまへ

日本地球惑星科学連合メールニュースは、地球惑星科学分野の最新の情報を  
集約して提供することを目的として、日本地球惑星科学連合ホームページに  
おいて、個人情報(会員)登録をされた方全員に配信しています。まだ個人  
情報(会員)登録をされていない周囲の方々に、ぜひ登録を勧めて下さい。  
大学・研究機関・企業・教育関係、そのほか地球惑星科学に関心のある方  
でしたらどなたでも登録することができます。

個人情報(会員)登録はこちらから：<https://www.member-jpgu.org/jpgu/ja/>  
掲載情報の提供を歓迎いたします。学術研究集会・シンポジウム・一般公開  
等のイベント情報、公募・求人情報など、随時受け付けています。

★イベント情報受付：<http://www.jpgu.org/event/entry.php>

★公募・求人情報受付：<http://www.jpgu.org/jobs/entry.php>

=====

編集：公益社団法人日本地球惑星科学連合 広報普及委員会

発行：川幡 穂高(公益社団法人日本地球惑星科学連合 会長)

公益社団法人日本地球惑星科学連合 (<http://www.jpgu.org/>)

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 4階

- \*本メールニュースは個人情報(会員)登録者に配信しています.
- \*毎月10日に定期発行するほか, 必要に応じて随時発行します.
- \*お問い合わせ・ご意見は, 連合事務局([office@jpgu.org](mailto:office@jpgu.org))へお願いします.
- \*メールニュースの配信停止をご希望の際には下記 URL からお願いします.  
なお, この配信停止はメールニュースにのみ適用されます.

